



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3184 URL http://www.icda.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)黒田 悟郎 (TEL) 059-381-5540
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	18,492	8.2	498	33.8	487	33.8	310	29.5
29年3月期第3四半期	17,089	2.3	372	△5.7	364	△0.7	240	4.1

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 357百万円(32.3%) 29年3月期第3四半期 270百万円(14.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	148.03	—
29年3月期第3四半期	114.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	15,249	4,717	30.0
29年3月期	15,511	4,467	28.0

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,575百万円 29年3月期 4,338百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	26,000	8.1	738	34.2	700	30.1	470	34.0
								224.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	2,100,000株	29年3月期	2,100,000株
② 期末自己株式数	64株	29年3月期	64株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2,099,936株	29年3月期3Q	2,099,936株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を受けて雇用情勢や設備投資の増加など景気は緩やかな回復基調が継続しております。しかしながら米国をはじめ各国の経済動向などによる国内経済への影響が懸念されるなど景気の先行きは不透明な状況が続いております。

自動車販売業界においては、EV・ハイブリッドなどの低燃費車の他、安全システム搭載車の発表・発売が続いており、各社間競争の激しい状況が続くものと考えられます。また、一部メーカーの不正発覚により、販売台数に影響を及ぼす結果となりました。

このような状況下、当社グループは、平成29年1月にオープンした亀山市のオートモール(新車・中古車の複合商業施設)の他、新型車発売等の効果もありました。また、中古車販売を支援するITを駆使した物流を開始いたしました。一方では、販売費及び人件費の増加及び亀山新店舗に係る設備費が増加いたしました。これらの結果、売上高は184億92百万円(前年同期比8.2%増)、営業利益は4億98百万円(前年同期比33.8%増)、経常利益は4億87百万円(前年同期比33.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億10百万円(前年同期比29.5%増)となりました。

セグメント毎の状況は以下の通りであります。

① 自動車販売関連事業

当セグメントにおきましては、新店舗効果及び、N-BOXをはじめとする新型車発売の効果により、新車販売台数は前年同期比6.7%増の3,681台となりました。また、中古車販売台数は、物流システムの見直し等により前年同期比13.3%増の7,321台となりました。これらの結果、売上高は179億59百万円(前年同期比8.0%増)、セグメント利益(営業利益)は5億85百万円(前年同期比14.3%増)となりました。

② 自動車リサイクル事業

当セグメントにおきましては、鉄・アルミ等の資源価格相場が緩やかながら回復傾向が継続しております。また、リユースパーツ販売を強化することで安定した売上を確保することが可能となりました。生産台数(再資源化処理)は前年同期比8.0%増の6,122台となり、使用済自動車の入庫が前年同期比23.6%増の6,275台となりました。これらの結果、売上高は5億33百万円(前年同期比14.0%増)、セグメント利益(営業利益)は96百万円(前年同期比139.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2億61百万円減少し、152億49百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1億72百万円、建物及び構築物の減少1億73百万円、商品及び製品の増加1億17百万円等によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より5億10百万円減少し、105億32百万円となりました。これは主に、借入金の減少1億69百万円、買掛金の減少1億33百万円、未払法人税等の減少76百万円等によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より2億49百万円増加し、47億17百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上3億10百万円、配当金の支払1億4百万円による利益剰余金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通り推移していることから、平成29年5月15日公表の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	706,238	533,574
受取手形及び売掛金	299,166	306,133
商品及び製品	2,643,274	2,760,813
仕掛品	1,853	2,024
原材料及び貯蔵品	29,629	35,208
その他	261,896	168,235
貸倒引当金	△380	△302
流動資産合計	3,941,678	3,805,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,573,366	3,399,617
土地	5,903,324	5,903,324
その他(純額)	1,066,901	1,072,382
有形固定資産合計	10,543,592	10,375,324
無形固定資産	57,730	56,415
投資その他の資産	968,036	1,012,310
固定資産合計	11,569,359	11,444,050
資産合計	15,511,037	15,249,738

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,605,166	1,471,613
短期借入金	4,441,478	4,902,525
未払法人税等	126,245	49,373
賞与引当金	148,770	74,200
その他	1,284,565	1,217,042
流動負債合計	7,606,226	7,714,755
固定負債		
長期借入金	2,419,306	1,788,827
役員退職慰労引当金	282,775	273,212
退職給付に係る負債	672,806	696,450
その他	62,241	59,144
固定負債合計	3,437,129	2,817,634
負債合計	11,043,355	10,532,390
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	2,045,996	2,251,854
自己株式	△107	△107
株主資本合計	4,355,959	4,561,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,832	48,142
退職給付に係る調整累計額	△37,873	△34,759
その他の包括利益累計額合計	△17,041	13,383
非支配株主持分	128,764	142,147
純資産合計	4,467,682	4,717,347
負債純資産合計	15,511,037	15,249,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	17,089,828	18,492,230
売上原価	13,994,352	15,137,842
売上総利益	3,095,475	3,354,388
販売費及び一般管理費	2,722,937	2,856,111
営業利益	372,538	498,276
営業外収益		
受取配当金	5,559	6,169
受取賃貸料	8,659	8,550
受取保険金	9,084	49,456
受取負担金	16,698	—
その他	8,639	8,038
営業外収益合計	48,641	72,214
営業外費用		
支払利息	40,720	35,411
支払手数料	10,666	9,021
和解金	—	35,000
その他	5,505	3,498
営業外費用合計	56,892	82,931
経常利益	364,288	487,559
税金等調整前四半期純利益	364,288	487,559
法人税、住民税及び事業税	102,202	132,967
法人税等調整額	17,528	27,697
法人税等合計	119,730	160,664
四半期純利益	244,557	326,895
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,546	16,040
親会社株主に帰属する四半期純利益	240,011	310,854

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	244,557	326,895
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,674	27,309
退職給付に係る調整額	3,063	3,302
その他の包括利益合計	25,737	30,611
四半期包括利益	270,294	357,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	265,753	341,278
非支配株主に係る四半期包括利益	4,541	16,228

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,621,985	467,842	17,089,828	—	17,089,828
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,234	22,924	35,158	△35,158	—
計	16,634,219	490,767	17,124,987	△35,158	17,089,828
セグメント利益	512,427	40,150	552,577	△180,038	372,538

(注) 1. セグメント利益の調整額△180,038千円には、セグメント間取引消去526千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△180,564千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,959,085	533,144	18,492,230	—	18,492,230
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,977	22,688	32,666	△32,666	—
計	17,969,063	555,833	18,524,897	△32,666	18,492,230
セグメント利益	585,728	96,280	682,008	△183,731	498,276

(注) 1. セグメント利益の調整額△183,731千円には、セグメント間取引消去△92千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△183,824千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。